



あおぞら教室特別企画：講演会・ワークショップ開催のおしらせ

主催：北星学園余市高等学校
後援：余市町/余市町教育委員会/余市商工会議所

子どものちから、地域のちから

余市町の魅力再発見！みらい フロム 島根県隱岐島

2017

1/28

(土曜日)

余市町公民館

301・302

13:30~17:00
(13:00開場)

風光明媚

将来、島で暮らせるように…

自分たちでも島の未来を考えてみた高校生たちは、
島の大人的格好良さに気がついた。

人・歴史

山海の幸

教育・未来

未来のために地域ができるここと、子どもに必要な力はなにか？
島根県隱岐島『島前高校魅力化プロジェクト』の取組などから。

島根県隱岐島の島前高校は「島全体が学校」「地域の人も先生」というコンセプトで、社会で活躍するための総合的な人間力（創造力・主体性・コミュニケーション能力）を磨くために、地域を舞台とし、生徒たちが実際のまちづくりや商品開発なども行うユニークなキャリア教育を行っています。地域の若者が輝くことが地域の輝きにも繋がる…この先進的な取り組みから、今後社会で必要な子どもの力のお話をいただきます。また、島根県以外の例からも地域の資源の活かし方などを考えます。

第1部：オープニングアクト・楽曲演奏 余市へ日頃の感謝を込めて

小林 昆鞍 (Rap・北星余市3年生)、浅尾 強嗣 (三味線・北星余市2年生)

第2部：講演『教育を通じた地域活性化

～全国に広がる高校魅力化プロジェクト』

藤岡 慎二 (株式会社 Prima Pinguino 代表取締役)

※講演後、
藤岡さんファシリテートのもと
ワークショップ

参加費：無料

第1部のみ参加も可！

事前申込不要

当日、気軽に

足をお運びください♪

まちづくりや子育て、
教育に関心のある方、中高生、保護者の方、
おじいちゃんからおばあちゃんまで
お待ちしております！！



藤岡慎二さん

1975年生まれ、慶應義塾大学政策・メディア研究科修了。
2006年に教育コンサルティング会社、GGCを設立。キャリア教育事業、推薦・AO入試事業を中心に事業を拡大。
株式会社ベネッセコーポレーションなど教育関連企業を協働。2009年から島根県海士町にあり、島根県立隱岐島前高校魅力化プロジェクトに参画。全国で注目のプロジェクトとなる。2015年、ノーベル平和賞を受賞したムハメド・ユヌス博士の認めるソーシャル・ビジネス企業に。総務省の地域人材ネットにも選出される。

小林昆鞍くん

兵庫出身、北星余市3年生。第50期生徒会長。北星余市入学のため来道。ヒップホップ・ラップによる表現手法に出会い、社会や若者の心象など様々なテーマで作品づくりに励む。余市町での体験を歌った「始まりは0」のPVは「北海道映像コンテスト2016」で最優秀賞を受賞。

浅尾強嗣くん

北海道・千歳出身、北星余市2年生。
幼少期より三味線や民謡に親しみ、腕前はなかなかのもの。2015年度卒業式において、札幌交響楽団のトランペット、ピアノ奏者と共に演奏を果たす。寮母さんの紹介で、余市町の福祉施設、サークルなどの催しで、ボランティア演奏も続いている。

<スケジュール>

- | | |
|-------------|--|
| 13:00~ | 開場・受付開始 (公民館 301・302) |
| 13:30~13:40 | ご挨拶 |
| 13:40~14:15 | オープニングアクト・楽曲演奏
小林昆鞍・ラップ (北星余市3年生)
浅尾強嗣・三味線 (北星余市2年生) |
| 14:15~14:20 | 休憩～機材準備 |
| 14:20~15:50 | 藤岡慎二さん講演 |
| 16:00~17:00 | 余市町の魅力再発見！ワークショップ |

事前の申込は不要です。
当日、会場にお越しください。

■ お問い合わせ

全日制普通科高校

 北星学園余市高等学校

〒046-0003 北海道余市郡余市町黒川町19丁目2-1

TEL. 0135-23-2165

FAX. 0135-22-6097

E-mail hokusei@hokusei-y-h.ed.jp 担当：田中まで





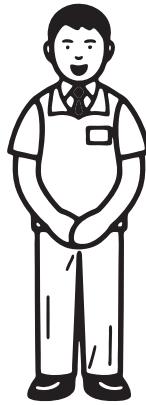
こどものちから、地域のちから

2017

余市町の魅力再発見！みらい フロム 島根県隠岐島

地域のこどもたち、わたしたちへ
みなさんのちから、
お知恵を拝借いただきたい！

主催：北星学園余市高等学校
後援：余市町
余市町教育委員会
余市商工会議所



開催にあたって

地域と教育と。
来るべき時代にどう備えていくか。

人口2万人の余市町は、気候風土よく、一次・二次産業の基盤があり、都市部と近く交通の便の良い“可能性を多く秘めたまち”。しかし、少子化、人口減、都市部への人口流出によって町内に若者たちがだんだん少なくなっています。また、これから時代、それらはより一層加速していきます。

本校は8年前から“Tsunagaru-project”と称して、少しづつですが、町内・町外、道内・道外を問わず、学外の方々との交流を教師・生徒ともに意識して進めてまいりました。プロジェクトのなかで、より地域の魅力を活かし、子どもたちの未来を紡ぐ教育を連携し、町全体を活性化していく。そんな取り組みができるないか？やらなければならぬのではないか？そんな問題意識がどんどん強くなってきました。

北星余市がそれを担うという意味ではありません。公立の紅志高校と行政と議会と、そしてなにより地域でひとつひとつ丁寧に素敵な取り組みをされている方達と手を繋げたら。そして、それぞれの魅力を合わせて、そこから新たな取り組みを生み、またその魅力を外に発信していくことができたら。

地方の衰退が叫ばれている中で、余市町がこれからも人の集う魅力ある町であり続けるために、全国に先駆けて取り組みをされている地域の取り組みを知り、もしよければみなさんと一緒に考えて行きたい、そういう思いを込めてこの企画を用意しました。

地域活性化・まちおこしの取り組みは、「シビアに真面目に楽しみながら」が大事と聞きました。教師が企画すると、どうしても硬い内容になります。今回は本校の生徒たちの力を借り、第1部に余市町への感謝の楽曲披露の時間を取りました。

どんな会になるか手探りのスタートではありますが、みなさまの参加を心よりお待ちしています。

1/28
(土曜日)

余市町公民館

301・302

13:30～17:00
(13:00開場)

ご参加
お待ちして
おります！

参加費無料、事前申込不要です。
第1部、楽曲演奏だけの参加も可！
お気軽にお越しください。

藤岡慎二さん・(株)プリマペンギーノの 全国での取り組み事例 <http://pripin.co.jp/>

下記も含め全国7つの地域で魅力化を進めています。

■島根県立隠岐島前高校魅力化 プロジェクト事業

統廃合寸前だった島根県立隠岐島前高校を魅力化し、復活させるプロジェクト。プロジェクトの結果、生徒数は2倍、進学実績も30%近くが国公立大学や早慶上などの難関大学に行くようになった。事業では高校でのキャリア教育のカリキュラム・教材開発、公営塾“隠岐國学習センター”的授業、人材育成などを実施。



■長野県立白馬高校魅力化 プロジェクト

白馬村はアジアに誇る山岳リゾート地。白馬村にある白馬高校はオリンピック選手を輩出するスキー部が有名だが、少子化による生徒の減少から魅力化プロジェクトを発足。高校での国際観光科設置、公営塾「しろうま学舎」、全人教育で人間性・社会性を育む教育寮で全国募集に備える。大学や企業との連携プロジェクトでインターーンやキャリア教育で目的意識・志を醸成。

